

シャッター街を4年で再生 “油津が提示する商店街のかたち”

油津商店街は再生したのか？
～今、まちに必要なもの～

株式会社油津応援団
代表取締役 黒田泰裕
中小企業診断士

今日の話の趣旨

商店街・・・賑やかだった昭和の
時代に戻るのではなく
地域の課題を解決する場所
ヒトが集積する場所
創業 雇用 たまり場



持続的なこぎわい、創出へ

「株式会社油津応援団」発足

市工取なしひづく 飲食

日南市油津地区の持続的な
にぎわい創出を目的とした
「株式会社油津応援団」（村
岡浩司代表）が、有志3人に
よつて発足した。店舗運営の
ほか、「人材」「場」づくり

再興日南

中心市街地活性化計画



株式会社油津応援団を立ち上げた木藤さん
(右端)や村岡代表(右から3人目)ら

第1弾店舗来月オープン

を行い、出店しやすい環境を
つくっていく。27日には油津
商店街で会見があり、村岡代
表(44)や、取締役を務める市
のテナントミックススサポート
マネージャー・木藤亮太さん
(39)らが思いや趣旨を語っ
た。

株式会社 油津応援団

- 3人の有志で出資。会社設立！
- (2014年3月) 90万資本金
- 現在47人が出資 1800万の資本金
- スタッフ 3名(設計、会計、農業)
6名(アブラツコーヒー)
- よりプロフェッショナルに！
- より地域密着に！
- より継続的に！





ABURATSU



商店街右側 マルショク



10年間クローズ
だったスーパー跡



コミュニティ施設
yotten

6つの飲食店 創業者 あぶらつ食堂



交流スペース



まほんと



創業者によりそう







油津商店街に設置 創業者支援



子供が野球をしていたブティック

ITの会社が出店



結果

4年間で29店舗がオープンした！

(17の店、12のIT企業)

つなぎ場

たまり場

たまり場

- ・①人が集まる場所に、人は集まる
- ・②夢が見られる場所に、人は集まる
- ・③良いものがある場所に、人は集まる
- ・④安心で快適な場所に、人は集まる
- ・⑤自分のためになる場所に、人は集まる
- ・⑥自分を認めてくれる場所に、人は集まる

JC宮崎県ブロック大会



子育て支援施設 コトコト 木育の場



ソーシャル&エコ・マガジン おすすめのゲストハウスをたっぷり紹介!「ゲストハウス」の大特集!

ソトコト

No.216
June 2017
SOTOKOTO
823 YEN

特集 ゲストハウス・ガイド …人に出会う旅…



全国
ゲストハウス・
ガイド

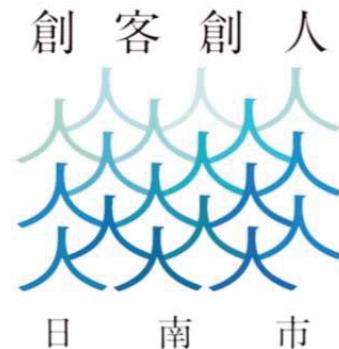


ゲストハウス fan
学生やIT会計者の
たまり場



レコードを聴く場所 昭和世代のたまり場





様々な分野において、
今あるもの、資源の中から、
人々が望む価値を見出し、
それを実現する製品やサービスなどを創り出し、
「新しい需要=客」を創り、
その客を幸せにする仕組みを創れる人財を育てること

個人事業主への業務委託→住む



2013
～2017

油津・商店街の再生

株式会社油津応援団



2013
～現在

雇用の創造・外貨の獲得

マーケティング推進室

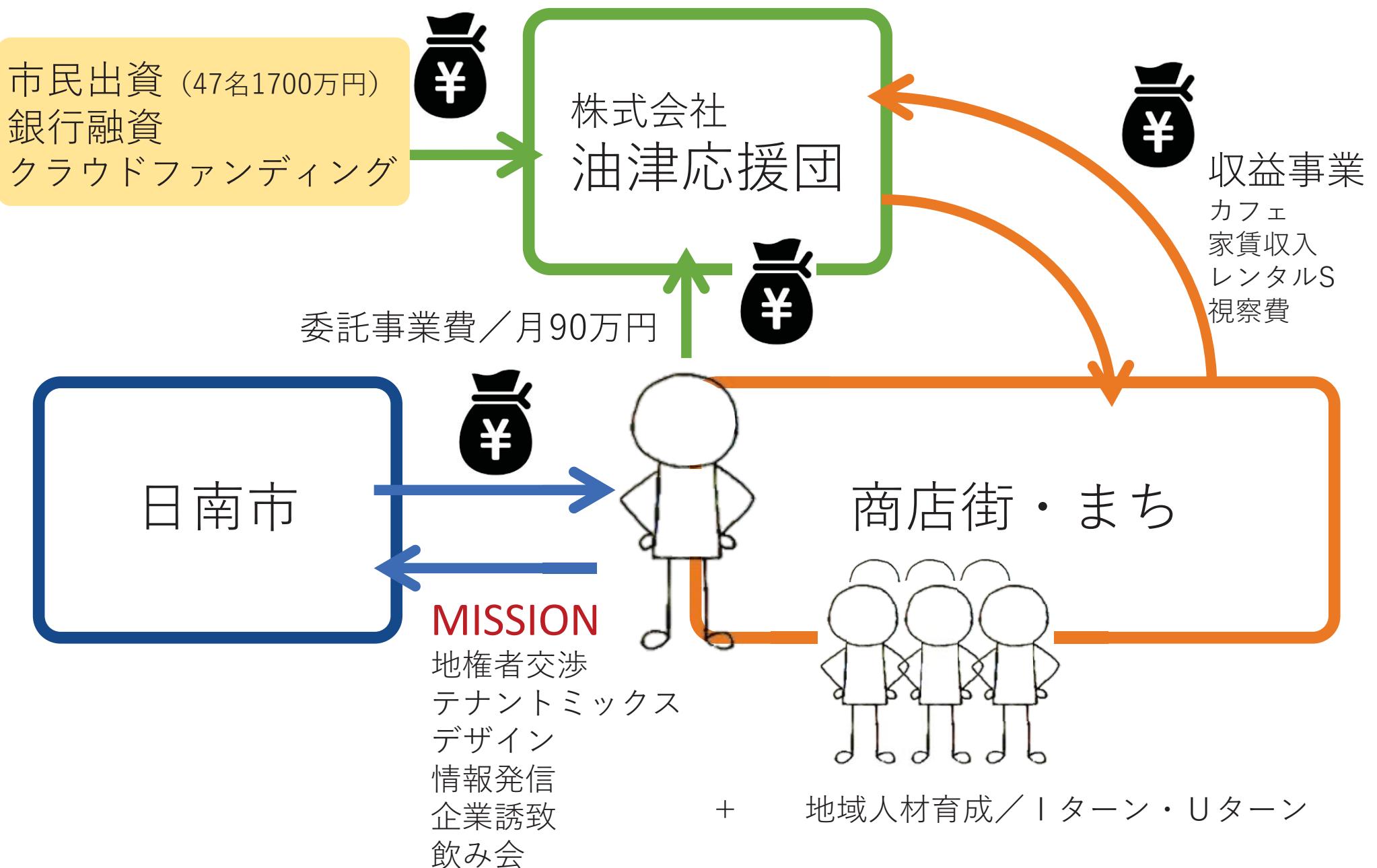


2015
～2018

飫肥・まちなみ再生

HAN'S株式会社

商店街20名の創業／地域人材の成長→起業／年配層の出資・サポート
13社誘致・100人の雇用／DENKEN質の高い発信／中・高校生のチャレンジ



市民出資 (47名1700万円)
銀行融資
クラウドファンディング



株式会社
油津応援団



収益事業
カフェ
家賃収入
レンタルS
視察費

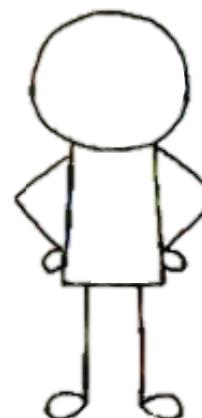


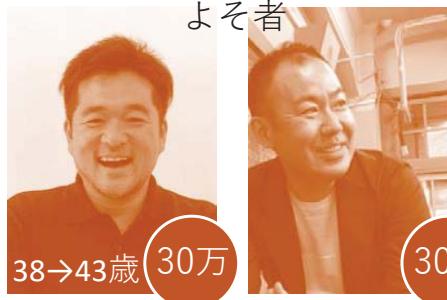
MISSION

地権者交渉
テナントミックス
デザイン
情報発信
企業誘致
飲み会



商店街・まち





よそ者

38→43歳

30万

木藤亮太



宮崎市
飲食店事業家
九州パンケーキ
★初代社長

30万

村岡浩司

立ち上げメンバー 2014年3月



60→65歳

日南市
商工会議所OB
地元の顔
シンガーソングライター
★現在社長

30万

黒田泰裕



建築デザイン

会計管理

東京より
Uターン

31→36歳

独立

鬼束準三

32→37歳

鈴木美貴子

元農協職員

商店街の
対話担当現在
マネジャー

33→38歳

加藤伝



うなぎ屋 板金屋

ラーメン屋



地元出身者による役員構成 (6名)

地元中心へ 2015年5月より



30万 × 47名の市民出資 = 約1,700万円

人材の循環

地元主体のサイクルへ

MISSION

各店舗のサポート
商店街組合との対話
様々な企画・実施

収益構造 決算4期目

カフェの売上げ
12店のテナント料
レンタススペースの利用料
年間100件の視察費
他地域のコンサルティング

よそ者から地元主体へ

CONCEPT

「応援」に
責任を
持たせよう

“つくる”から“つづける”フェーズへ



女性を中心に常時4~5名



コミュニティマネージャー

東京より
Uターン

黒田駿平

コミュニティマネージャー

東京より
Iターン
地域おこし協力隊

杉本恭佑

油津応援団の今後の戦略

- 地域内循環型経済の実現

- ABURATSU COFFEE カフェ
 - 売上アップ 話題性
- 油津YOTTEN たまり場
 - フリースペースの活用
- あぶらつ食堂 屋台村
 - 新規店舗
- ABURATSU GARDEN コンテナ
 - 空きコンテナの誘致
- GUEST HOUSE FAN 宿
 - 宿泊客の増加 業務の効率化
- KADO レコードの店 昭和世代のたまり場

商店街・・・賑やかだった昭和の
時代に戻るのではなく
地域の課題を解決する場所

ヒトが集積する場所

創業 雇用 たまり場